

浜 松 市

博 物 館

だ よ り

Vol.40 No.1 通巻 146 号 2021/7/31

テーマ展 「縄文グルメ ―縄文人は何を食べたか―」

小 展 示 「昭和のオリンピック」

催物案内 「夏休み体験館」

Hamamatsu City History Museum

縄文グルメ

―縄文人は何を食べたか―



縄文時代（約 16000 年前から約 2500 年前）は、狩猟・漁撈・採集により食料を獲得するなど自然界に大きく依存した生活を過ごしていた時代でした。

また、縄文時代の研究は、主に遺跡から出土する土器・石器や、骨・貝殻などの形態的な特徴や情報を基に行われてきましたが、近年、自然科学分野の研究から新たな知見も増えています。

本展では、蜷塚遺跡の貝塚（約 4000 年前から約 3000 年前）から出土した動物の骨・貝殻や、市内の遺跡で出土している食料の調達・加工・調理に用いられた道具類を展示するとともに、出土人骨の自然科学分野による分析の成果も一部ご紹介しながら、縄文時代の食生活について考えていきます。

【テーマ展】 縄文グルメ ―縄文人は何を食べたか―

■会 期■ 令和 3 年 7 月 3 1 日（土）～令和 3 年 9 月 5 日（日）午前 9 時から午後 5 時まで

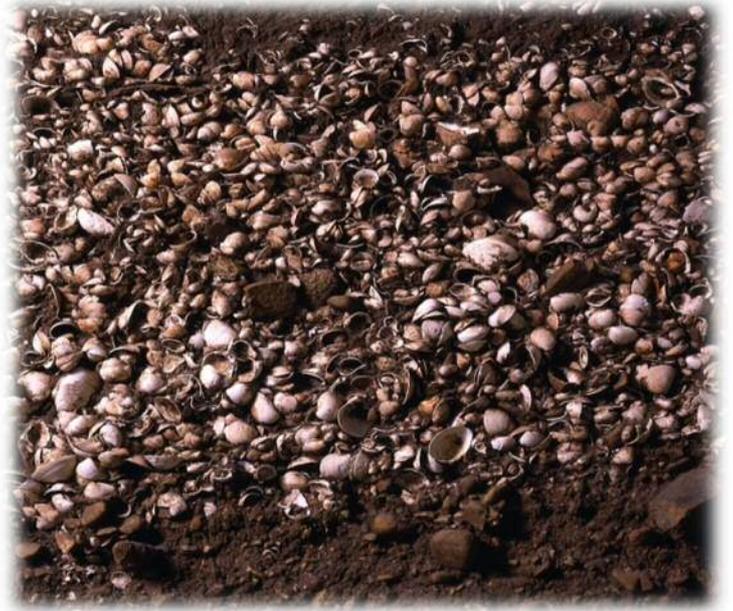
■休館日■ 8 月 2 3 日（月）・8 月 3 0 日（月）

■観覧料■ 大人 3 1 0 円 高校生 1 5 0 円

中学生以下・70 歳以上の方・各種障がい者手帳をお持ちの方とその介添えの方 1 名までは無料。20 名以上の団体の場合には団体割引があります（無料の方を除く）。

貝塚から分かる縄文人の食料事情

縄文時代の貝塚からは、当時の人たちの食料事情を知ることができます。蜆塚遺跡の厚く堆積した貝塚からは、ヤマトシジミの貝殻を中心に、魚類・動物の骨や貝殻が出土しており、当時の人たちが食べたであろう食料の種類の高さに驚きます。貝塚からは、ほかにも食料調達や調理に使用した骨角器・石器や土器などの道具も出土しています。



貝塚の断面（蜆塚遺跡）

縄文人はどのように食料調達したか

縄文時代に、狩りの道具として弓矢が発明されました。動きの速いシカやイノシシ、ウサギ、鳥類などを仕留めるには便利な道具でした。

蜆塚遺跡の西側には、当時、太平洋の内海であった佐鳴湖があり、魚を捕獲し、貝類を採集することができました。魚は、骨を加工したヤスで直接魚を刺したり、網で捕えたりしていました。

また、土の中からイモや根菜などを掘り出す道具（土堀具）として、打製石斧を利用していました。



石鏃が刺さった鹿の骨（蜆塚遺跡）



骨角器と刺し跡が残る魚の骨（蜆塚遺跡）

縄文人はどのように食料を調理したか

縄文時代の最大の発明は土器です。これまで生か焼いて食べることはなかった様々な食料を、土器を使って煮る・茹でる・蒸すという調理方法で、安全でしかもおいしく食べることができるようになりました。さらに、食料のあく抜きや保存などの用途に土器が使用されました。また、木の実の殻を砕いたり摺りつぶしたりする道具として、石器が使用されました。



くぼみし
凹石・叩石と縄文土器（築地遺跡）



様々な形態の縄文土器（蜷塚遺跡）

縄文人の食料調達手段の変化

縄文時代の終わり頃（晩期、約 3000 年前）になると、蜷塚の集落では貝塚の形成が廃れていきます。一方、この変化と併せ、土掘具である打製石斧が多く使われていることが知られています。貝の採集をやめ、土を掘る行為が盛んになった現象は、食料調達方法が大きく変化したことを表しているといえそうです。

今回展示される遺物の出土遺跡
蜷塚遺跡（中区蜷塚四丁目）
築地遺跡（西区平松町）
北谷遺跡（浜北区根堅）
川山遺跡（北区都田町）
殿畑遺跡（北区三ヶ日町三ヶ日）
ヒラシロ遺跡（天竜区熊）



打製石斧と磨製石斧（殿畑遺跡）

催し物案内 令和3年8・9・10月

月	展示	講座・体験・その他
8	<p>テーマ展 「縄文グルメ - 縄文人は何を食べたか-」 7/31(土) ~ 9/5(日)</p> 	<p>1(日) 講演会「古人骨の分析から分かる縄文人の食生活」</p> <p>15(日) 講演会「縄文の食・弥生の食」</p> <p>8(日)・29日(日) ワークショップ「みんなで考えよう 蜷塚遺跡の保存と活用」</p> <p>9(月)・28日(土) テーマ展ギャラリートーク</p> <p>21(土) 観覧無料の日</p> <p>22(日) ジオラマ作り講座</p>
9	<p>小展示 「昭和のオリンピック」 7/15(木) ~ 9/5(日)</p> 	<p>6(月) ~ 27日(月) 臨時休館</p>
10	<p>テーマ展 「新収蔵品展」 10/23(土) ~ 1/10(月)</p>	<p>5(火) 自由研究作品展 (~11/7(日))</p> <p>9(土) しじみの森コンサート</p>
	<p>小展示 「道具たちの100年」 10/26(火) ~ 3/2(水)</p>	

夏休み体験館

7/31(土)~8/22(日) 連日開催

高校生以上は別途観覧料が必要

缶バッジづくり

- 9:15~15:30
- 1個 100円



クイズラリー

- 9:00~16:00
- 無料

縄文マグネットづくり

- 9:15~11:30/13:00~15:30
- 午前・午後各40個限定
- 1個 100円



展示ガイドツアー（一般）

8/7(土)以降の土日祝日 ■1日4回実施

自由研究ガイドツアー（小中学生向け）

7/31(土)~8/6(金) ※6日は10:30のみ
■10:30、14:00の2回実施

オリジナルまが玉づくり

- 8/1(日), 8/11(水)~17(火), 8/22(日)
- 9:15~11:00/13:00~15:00
- 1個 200円 色染め無料



銅鏡風ミニ鏡づくり

- 8/7(土)~8/10(火)
- 9:15~11:00/13:00~15:00
- 午前・午後各20個限定
- 1個 900円



はまはく夏祭り 8/21(土) 9:15~11:30/13:00~15:30

- 綿くり、糸車の体験 無料
- 化石発掘体験 午前・午後各40人限定 450円



シジ丸



ナウミン

浜 松 市 博 物 館

だ よ り

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催が取り止める場合があります
最新の情報は、ホームページ(右のQRコード)またはSNSでご確認ください。
Vol.40 No.1 通巻146号 2021年7月31日発行
静岡県浜松市中区蜷塚四丁目22-1 電話 053-456-2208
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/>

